

聯盟脱退は我國に大なる不利を齎らすものであると信ずる。更に國際
労働機關より脱退するが如き事ありしか労働階級に一大失望を與へ引
いては思想の悪化を助長し我國産業の上に甚大なる損失を招来するも
のなりと確信する仍つて我等は閣下、深甚なる御考慮を要請するも
であります

昭和八年二月廿五日

日本労働組合會議政治委員会

左る決議を採択しこれを同日首相、内相、外相に面達手交した
尚書記局はこの決議を採択する迄に到れる組合會議の立場を説明する
長文の報告的声明書を二月廿七日附にて加盟団体及社会一般に発表す

丁 組合會議時報第二号

石時報第二号千部を二月十三日附にて印刷発行し加盟団体及社会一般
に配布せり

酉 第四回執行委員会

昭和八年四月十九日大阪中央公会堂に於て斤記議類を審議決定せり
一、第十七回國際労働總會議類に関する件 二、満洲問題及國際聯盟
脱退問題に対し代表としてとるべき態度 三、日本労働組合會議地方
協議會設置に関する件 四、メーデーに関する件 五、本年七月白耳
義ブラッセルに開かる、I.F.T.U. (國際労働組合聯合會) 大会に本年度
労働代表一行を本組合會議の名に於て及代表として出席せしむるの件
六、東京百斯産業労働組合加盟の件 七、ソ聯邦國宮漁場使用邦人漁
夫不使用に関する件 八、持込み争議は原則としてこれを承認せざる
の件 九、國際労働機關に対する組合會議のとれる態度を説明する印
刷物作成配布の件

〇 満洲問題及國際聯盟脱退^{問題}に対し代表としてとるべき態度

四月十九日開催された組合會議第四回執行委員会に於て満洲問題に就
ては昭和七年九月廿六日の第二回評議員会に於ける申し合せに今日
の時局とは直ちに關係あるものと考へ、互いが資本主義を擁護及展せしむ
る事を究極の目的とする侵略戦争には無産階級本来の立場より反対
しなればならぬと我國人口問題移住自由原則人種問題改訂諸國と